

やまきたまち 議会 だより

議会のおと

P 2～9…令和2年度の予算可決

P 16～17…車座集会6会場からそれぞれの声を

P 19 …議会広報モニターいよいよ始動



入園おめでとう! 未来を担うこどもたち
岸幼稚園の新入園児 (関連記事は裏表紙に)

令和2年度 予算可決

自立したまちづくりと復興への光

一般会計 48億7,900万円

一般会計予算は、令和元年台風19号による災害の本復旧、防災対策の充実、ふるさと納税の安定などにより、対前年度1億4,900万円の増となりました。

基幹財源である町税が減収の見込みに転じ、義務的経費も引き続き増となるなど、依然として厳しい財政状況にあります。

新年度予算は、健康福祉・土地利用・防災対策に重点をおいた編成が伺えます。

東山北1000まちづくり整備

3,004万円



住宅建設予定地

定住総合対策

569万円



ホタルの家

注目質疑をピックアップ

Q. 自主財源の確保は

定住促進により、生産年齢人口減少に歯止めをかけ、税収の確保を目指す

Q. 町財政の健全化のチェック

経常収支比率 88.7%を見込む
経常収支比率とは、財政構造の弾力性、つまり自由に使えるお金が多いか少ないかを測定する目安。



復旧した皆瀬川取水口を視察

林業促進

箒沢林道の改良など

812万円

農林水産施設災害復旧

清水ふれあいセンターエレベーター復旧など

198万円

2年度 その他の注目事業

- ◆ オリンピック・パラリンピック学校連携観戦事業…………… 255万円
- ◆ 認定こども園運営事業…………… 3,274万円
- ◆ 消防施設整備事業…………… 3,198万円
- ◆ 防災対策備品等整備事業…………… 179万円
- ◆ 都市公園等維持管理事業…………… 2,139万円
- ◆ 特定公共賃貸住宅管理事業…………… 6,798万円

議案等審議の結果					
第1回臨時会（2月13日）					
件名	月日	審議結果	件名	月日	審議結果
令和元年度山北町一般会計補正予算（第6号）	2月13日	可決 (賛成全員)			
第1回定例会（3月3日～16日）					
件名	月日	審議結果	件名	月日	審議結果
山北町印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 下水道事業特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町駐車場使用条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 町設置型浄化槽事業特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 山北財産区特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 共和財産区特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 三保財産区特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町特別会計設置条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 介護保険事業特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 商品券特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町 水道事業会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)
山北町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	町道路線の廃止について (No.10号（河内川谷戸）線）	3月6日	可決 (賛成全員)
山北町地域優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	町道路線の認定について (No.10号（スマートインター）線）	3月6日	可決 (賛成全員)
山北町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	3月6日	可決 (賛成全員)	指定管理者（公募施設）の指定について	3月6日	可決 (賛成全員)
令和元年度山北町一般会計補正予算（第7号）	3月6日	可決 (賛成全員)	山北町監査委員の選任について	3月16日	同意 (賛成全員)
令和元年度山北町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	3月6日	可決 (賛成全員)	山北町固定資産評価審査委員会委員の選任について	3月16日	同意 (賛成全員)
令和元年度山北町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	3月6日	可決 (賛成全員)	山北町人権擁護委員の推薦について	3月16日	同意 (賛成全員)
令和元年度山北町町設置型浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	3月6日	可決 (賛成全員)	山北町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	3月16日	指名推選
令和元年度山北町介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	3月6日	可決 (賛成全員)	松田町外三ヶ町組合議会議員の選挙について	3月16日	指名推選
令和2年度山北町一般会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)	令和2年度山北町土地開発公社事業計画及び予算について	3月16日	報告のみ
令和2年度山北町国民健康保険事業特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)	指定管理者(非公募施設)の指定の取消しについて	3月6日	報告のみ
令和2年度山北町後期高齢者医療特別会計予算	3月16日	可決 (賛成全員)			

条例改正	
○山北町駐車場使用条例の一部を改正 Q ヒルズタウン丸山の車庫付き13区画の購入者を対象とした駐車場の計画図では、急カーブの内側で出入りが難しいようである。安全対策は考えているか。 定住対策課長 ヒルズタウン丸山は販売中であるが、販売促進の観点から駐車場の増設を考える必要がある。また、購入者から2台目等の要望も出ている。近いうちに確保ということで、急カーブの内側になり使い勝手がわるく住宅地に適さない場所に駐車場を設けた。安全対策として転落防止柵を考えている。	
	
ヒルズタウン丸山の新設駐車場	
○山北町印鑑条例の一部を改正 「意思能力を有しない者」に改めるとあるが、だれがどのように判断するのか。 町民税務課長 窓口の職員が複数で対応して、判断することになる。	
○山北町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正 改正前は償還免除の後に保証人が入っていたが、改正案では保証人が抜けている。抜けた理由は。 福祉課長 以前は国が保証人を付けるように定めていたが、改正案では市町村の判断で定めることができるようになったためである。	
○山北町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正 Q 水道事業は厳しい状況であると理解している。今回村雨地区の一部を入れて給水地区面積が広がったと思うが、給水人口が減っているのはなぜか。 上下水道課長 水道料金はたくさん水を使ってもらえば収入が増える。しかし、町の人口は減少を続け、給水地区が広がってもそれに	
○一般会計 歳入歳出それぞれ426万6千円を減額。 歳入の主なものは、町民税、法人税の減額。 歳出の主なものは、社会福祉費1156万3千円、児童福祉費1461万8千円の減額。	
○一般会計 歳入歳出それぞれ828万1千円を減額。 Q 国保被保険者数は年々減少しており、3月補正でも町債が2500万円計上された。 さらに減ることが予想されるが事前に減の数を見込むことはできないのか。	
国民健康保険事業 保険健康課長 予算編成が11月時点なので見込むことは難しい。保険給付費が伸びないように健康づくりについては引き続き取り組んでいきたい。	
○特別会計 比例して給水人口が増加する状況にない。	
	
今年度更新予定の前耕地の汲み上げポンプ施設	



D52の延伸で鉄道の町の更なる活性化を

都市整備課長 利用については、基本的に避難した地域住民の方が使用すること考えている。

鍋や燃料等の必要資材の調達や管理等、具体的な運用方法は今後検討していく。

総務防災課長 各自防災組織からの申請により、発電機や投光器等の防災資材に対し、町から90%助成をしている。

今年度も申請状況に応じ対応していく。

D52の軌道延伸に関して、具体的な取り組みは。

都市整備課長 今後25mの延伸を計画している。既に12mが敷設延伸されているので、延伸部は合わせて37mとなる。

商工観光課長 D52の横断幕（10m×1m）を作成し、JR御殿場線の車内から見える場所に設置したいと考えている。

ふるさと応援寄附金に関して、今後の取り組みと町の考え方は。

商工観光課長 元年度の実績から、1億5千万円増の4億5千万円で計上している。返礼品はおせちやローストビーフが引き続き人気ではあるが、後は体験型返礼品の充実を目指し、事業者の協力を得たいと考えている。

D52で元気なまちづくり

ふるさと応援寄附金



都市公園等維持管理



普段はベンチとして利用できる(写真上)
災害時はかまどとして利用可能(写真下)

自主防災対策助成金

ぐみの木近隣公園に設置予定の防災かまどベンチの活用方法は。

自主防災対策助成金 どのような防災物品への助成と考えているのか。

特別会計

町設置型浄化槽

高度処理型合併浄化槽整備に関して、これまでの進捗と今後の町の考え方は。

上下水道課長 これまで個人住宅には61%、企業が6%、公共施設が35%となっている。

企業の整備率が低いが、係る費用も大きく、現状は加入が伸びない。

また、個人住宅でも後継者がいない等の理由で加入が難しいという声も聞く。

水質維持のため整備が必要であることから今後も普及促進に向け、広報等で周知していきたい。

国民健康保険

3月補正で町債が2500万円計上されるなど、国保被保険者数は毎年減少している。

今後の国保財政について、町はどう考えるか。

保険健康課長 国保財政は、令和元年度の収入状況では赤字となった。

原因のひとつに、24年度・27年度と3年ごとに行っていた税率改定を町民の負担を考えて見送ったことがある。

必要額の税率改正を行うと15%程度上げないと賄えない試算となっている。

今後は、国保運営が正常に運営できるように保険税率改定も必要と考えている。

また、保険給付費が伸びないよう、健康づくり事業について引き続き取り組んでいきたい。



児玉洋一 予算特別委員長

一般会計

個人町民税

生産年齢人口の減少により、個人町民税が減額となっているが、人数減はどのくらいか。

町民税務課長 令和2年度は5331人で、前年より97人減の試算である。

副町長 定住対策に力をいれて人口減少のスピードを遅くしたいと考えている。



男女共同参画のシンボルマークが入ったエコバック

男女共同参画プラン推進

男女共同参画やジェンダーフリーについて、どのような取り組みを予定しているか。

企画政策課長 中学3年生を対象に、男女共同参画のシンボルマークと町名が入ったエコバッグを配布している。

また、昨年度やまきた男女共同参画プランを改訂したので、プランに基づき、関係各課が連携して推進していく。

副町長 役場職員の女性管理職を増やすなども視野に入れ、検討していく。

オリンピック・パラリンピック関連

オリンピック・パラリンピック関連でオリジナルの啓発物品作成40万円とどのようなものか。

企画政策課長 マスコットキャラクター「でこに」のロードレーサー風イラストが印刷された足柄茶リシール缶を作成し、オリンピック開催都市として町内外にPRしていく。

番号制度運営

マイナンバーカードの取得率が低い。もつと促進啓発が必要では。

町民税務課長 4月から各支所で申請を受けられるようにすると同時に、一度の来庁で取得できる申請時来庁方式を取り入れていく予定である。

取得率向上に向けて、引き続き広報等で周知していく。

再生可能エネルギー検討

再生可能エネルギーに関して、今後の取り組みと町の考え方は。

環境課長 現在はマイクロ水力発電を想定しているが、可能であれば小水力発電も検討していきたい。

設置から運用までを自然エネルギー公益利用協議会にお願いし、その運用の中で非常時の電力利用や売電から地域貢献ができると考えている。



長泉町の小水力発電設備



子育て支援の充実を

支給期間を2歳まで延ばしたが、前年度より減額になっている要因は、町独自の子育て支援事業でもあるため、もっとPRするべきでは。

福祉課長 出生数の減によるものと考えている。転入された方には、転入時に町民税務課から事業についての紹介をさせていただいている。今後も積極的に町内外にPRしていきたい。

紙おむつ支援

学校教育課長 岸幼稚園は、前年比10人減の23人、三保幼稚園は、1名となっている。4月から幼稚園の通園区域を廃止し、町内在住のすべての方が、三保幼稚園・岸幼稚園・こども園の幼稚園籍を選択できるようにし、ニーズに合った園を選べるようにした。今後は、乳幼児教育等あり方検討会議の中で議論し、方向性を決める予定である。

幼稚園運営 前年比、1184万7千円減となっている。令和2年度の園児数と今後の幼稚園のあり方をどう考えているか。

生涯学習課長 河村城址歴史公園整備事業は、今年度は景観整備を目的とし、城跡南側の樹木伐採と遊歩道の整備を実施予定である。遊歩道は、回遊性を持たせるため、蔵郭までの延長を考えている。

また、河村新城の発掘調査箇所は、新東名の道路部分となり現況は残らない。発掘調査の資料は、県とも協議し有効に活用したいと考えている。

幼稚園運営

前年比、1184万7千円減となっている。

令和2年度の園児数と今後の幼稚園のあり方をどう考えているか。

河村城址歴史公園整備工事

今後の整備計画は。また、河村新城跡が発掘されたが、町として今後どう生かしていくのか。

生涯学習課長 河村城址歴史公園整備事業は、今年度は景観整備を目的とし、城跡南側の樹木伐採と遊歩道の整備を実施予定である。遊歩道は、回遊性を持たせるため、蔵郭までの延長を考えている。

また、河村新城の発掘調査箇所は、新東名の道路部分となり現況は残らない。発掘調査の資料は、県とも協議し有効に活用したいと考えている。

健康診査・相談

受診率の向上に向けた町の取り組み状況は。また、今後の受診率の目標は。

保険健康課長 男性40才から69才、女性20才から69才すべての方に勧奨通知を出す予定で、4900名を予定している。特に女性20才からということで、早期発見につながるよう、令和2年度新たな取り組みとして行うものである。

重症化予防も大切な事業であり、継続して実施していく。

なお受診率は、平成30年度は35%、令和2度は40%を目指していく。

体育施設建築検討委員会

体育施設検討に関して、現在までの進捗と今後の取り組みは。

生涯学習課長 概略のイメージ図は、前年までででき上がっている。

今後は、イメージ図にコンセプトや具体計画などを盛り込んだ建設計画書の作成に移り、完成後に町へ提出したいと考えている。3回目の検討委員会でも図面を提示したところ、委員全員納得され、建築を前提として現在進んでいる。

お試し住宅活用

移住実績は、これまでお試し住宅を利用された方のうち、3世帯6名の方が町内に移住しており、令和2年度は、36週間を予定している。

前年の利用実績と今後の予定は。定住対策課長 令和元年度は、24週間で24名の利用があった。今後も町のホームページや、ふるさと回帰支援センターのブースでも、お試し住宅等の案内をしていく。



人気の高いお試し住宅「ホタルの家」の利用で定住促進を

避難行動要支援者支援

避難行動要支援者の登録者数や、システムの活用は。また、訓練等の状況は。

福祉課長 登録者は560人程である。システム活用については、自治会長、小田原消防、民生委員児童委員に情報を提供しており、必要時に活用していただくことになっている。

現在登録されている方に対する訓練等は実施していないが、他の自治体事例も参考にし、今後検討していきたい。

緊急通報サービス

一人暮らし高齢者の人数及び緊急通報サービス事業の利用状況は。

福祉課長 一人暮らし高齢者は現在477人で、その内20名の方が利用している。利用については申込制となっている。

また、緊急通報サービスを利用していない一人暮らし高齢者に対し、民生委員児童委員を通じサービス事業の案内をしてもらうこともある。

昼間独居者は対象外ではあるが、制限をしているわけではないので、町に相談をしてもらいたい。

ねんりんピックかながわ大会

令和3年11月に開催予定だが、町はどのように関わることができるのか。また、参加資格は。

福祉課長 ねんりんピックかながわ大会は、令和3年11月6日から9日まで開催予定である。町では11月8日に丹沢湖周辺でマラソン大会を実施する予定である。年齢は60歳以上で、参加者は各都道府県の推薦者となっている。





瀬戸 恵津子 議員

問 魅力ある水上地区町営住宅整備に向けて 答 周辺施設の見直し、土地活用を検討する

東北北1000まちづくり基本計画の中で、定住人口増加のため水上地区での住宅供給は、(※1)PFI等の民間活力による町営住宅の再編整備が位置付けられている。

若者・子育て世代に移住してもらうためには、交通の便、就労の場、子育て支援施設や子どもの遊べる広場等周辺の施設整備が必要であると考え、質問する。

(※1) 民間の資金と経営能力・技術力を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・維持管理・運営を行う公共事業の手法

問 国は補助金の活用の見込みはどうか。

答 これまでの検討に係る委託業務や、先行して行っている町道水上2号線改良工事についても、国の交付金を活用して整備している。今後予定している住宅の建設についても、45%の国からの交付金を受けられるよう引き続き県との連携を図る。

問 町の財政負担はどうか。

答 町の財政負担はない。民間業者自らが資金を調達し、設計、建設、維持管理運営を行い、その経費は、国の補助金と入居者の家賃・駐車場料金収入により賄うという(※2)O系PPP・PFI事業として推進する。

(※2) 財政負担ゼロまたは限りなくゼロに近い事業実施を目指す



整備が進む町道水上2号線

問 人口減少社会に向かい空き室リスクは考えないのか。

答 空き室リスクについては、O系PPP・PFI事業として成り立つためには、入居率と家賃設定のバランスが重要なので、建物の規模や設備内容等、慎重に検討していきたい。

問 周辺の公的な施設の見直しや、新東名宿舎跡地、周辺の土地活用は、地域の協力が必要だが考え方は。

答 周辺民有地の土地利用は、地権者で組織する水上地区土地利用研究会の中で検討している。町営住宅の整備にあたる民間事業者にも、周辺民有地の活用も視野に入れた提案を求める。

また、周辺施設の見直しと、土地利用の方向性を水上地区土地利用研究会と連携し、検討する。



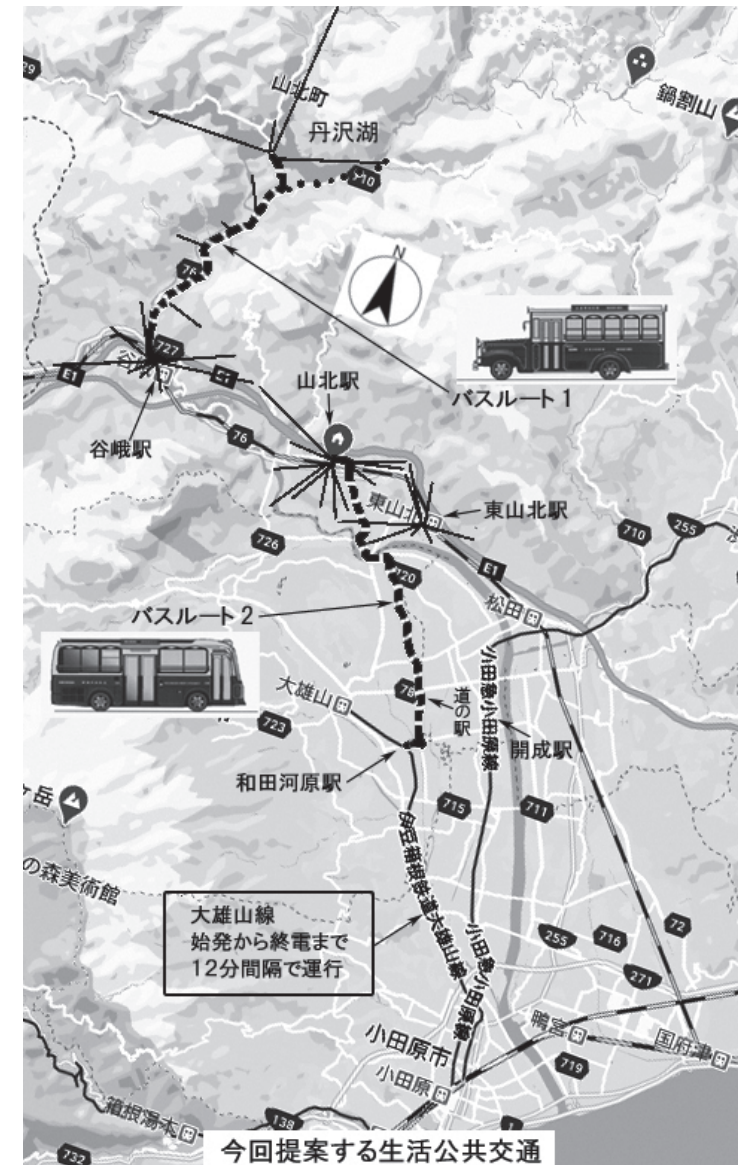
堀口 恵一 議員

問 高齢者の運転免許返納に対応した生活交通を 答 町内循環バスの新規路線案も含め検討していく

高齢者の運転能力低下等による免許返納希望者が増えているが、町の生活公共交通網は効率的とは言えず、町では庁内ワーキンググループを立ち上げ調査研究し、議会では委員会テーマの一つとしている。

現在2台ある循環バスの別ルートでの運行、及びその代替交通としての小型交通システムを広域地域連携、自動運転も視野に総合的に考えるのが適切と考える。そこで質問する。

問 循環バス1台を谷峨駅～丹沢湖間の往復にあて、バス停までは会費制・予約制ドアtoドアの軽車両交通を運営する提案案であるかどうか。



答 町内循環バスの新たな活用や新規路線、予約制ドアtoドアの軽車両交通の導入なども有効と考えているので、それらも含めて検討を進めていく。

問 循環バス1台を山北駅～和田河原駅間の往復にあて、広域連携により大雄山線を利用した小田原市立病院など小田原方面へも交通の拡充をはかる案はどうか。

答 市町間の様々な広域連携を深め、利用者の交通利便性の向上を図ることができる。しかし、関係市町との合意形成や住民代表他関係各所とともに協議を行う必要があり、課題や問題点を整理し進める必要があると考える。

問 現在の循環バス代替交通として山北駅、東山北駅からそれぞれ

答 予約制・会員制ワゴン車運行についても庁内ワーキンググループで法規制や経済的側面などから検討を進め、より良い交通体系の形成に繋げていきたい。

問 予約制・会員制ワゴン車運行について、近距離を動く予約制・会員制のワゴン車に対応する案はどうか。



児玉 洋一 議員

問 スマートICを拠点としたまちづくり計画を 答 地域住民や関係機関と整備計画を進めていく

（仮称）山北スマートICは、当初令和2年度の完成を予定していたが、工事内容等の変更により、令和5年度に工期延長が発表された。
スマートIC開通により、観光交流人口の増加や企業誘致、災害支援の迅速化など、県西エリア広域的にも多くの効果が期待できることから、次の質問をする。

答 県道76号線の下にあるオアシス公園を駐車場として利用できるように県と調整を進めている。また、道の駅を拠点にアーチ橋や河川景観を楽しめる眺望スポットの設置、県立つぶらの公園から大野山までのハイキングコース整備や案内板の設置などを考えている。

問 スマートICの出入り口でもある、道の駅「山北」を拠点とした整備計画を進めるべきと思うがどうか。



スマートIC出入口清水やまなみ橋
山北町への玄関口として魅力あるゲート空間の演出が必要

問 詳細な整備計画は、地元の協議会や行政・議会・コンサルタントなどの外部組織との連携を図っていく必要があると思うがどうか。

答 今後、法規制などの精査をしたうえで、地元協議会や外部コンサルタント等とも連携を図りながら、より具体的なスマートIC周辺のまちづくりに取り組む。



令和2年度で閉校される三保小学校
空き教室を利用し、様々な利活用が期待できる

答 地域振興を第一に考え、検討委員会等を設置し、地域住民との意見交換しながらより良い利活用に向けて考えていきたい。

問 閉校される三保小学校跡地利用は、三保支所機能の移転や、空き教室等を利用したコミュニティスペース、ジビエ食堂など、複合型施設として管理運営していく考えは。



清水 明 議員

問 山北駅前交番廃止の中止を 答 廃止は認められない

神奈川県警は、現在472か所ある交番を、年かけて約400か所に再編する基本計画をまとめた。比較的事件事故の少ない、かつ建物の老朽化が進んでいる交番を順次廃止する方針であり、山北駅前交番はその中に入ることが濃厚である。
地元の連合自治会は廃止中止の要望署名を集め県知事に提出する準備を進めている。
そこで質問する。

問 廃止が本決まりとなった場合、町として住民の不安を払拭するための手立ては。

答 神奈川県警では、交番が統合されても治安維持に努めると明言しているが、神奈川県の厳しい財政状況のなかにおける神奈川県警の判断・決定であったとしても、町としては認めることはできない。

答 統合される関係市町村で連携を図り町民の意向を聞き、治安対策について松田警察署をはじめとした関係機関に、要望していかねばならないと考えている。

問 町・議会・地域住民で組織する対策委員会を設ける考えはあるか。

答 まだ具体的なものはないが、署名等も出されるようであり、情勢を見極めながら必要に応じて考えたい。

問 同じ不安を抱える地域を集め、今後の対策を考える「交番サミット」を開催する旗振り役になるべきと考えるが。

答 現在具体的な策はないが検討し、必要であれば開催も検討していきたい。



町の守り、山北駅前交番



瀬戸 伸二 議員

問 新東名開通後の環境問題は 答 NEXCO中日本に働きかける

令和5年（仮称）山北スマートICの開通により、産業、観光の発展が望まれる。
また、当町は4つのトンネル4つの橋梁を有し、開通後は国道246号、東名、新東名と主要幹線道路が3本通ることとなる。この機会に現在と開通後の環境状況を調査する必要があると考え、以下の質問をする。



湯触トンネル工事区

現在、NEXCO中日本が工事期間中の大気環境調査（向原地区）を実施しており、データは新東名対策室で閲覧できる。新東名の供用開始後については、調査の実施とデータの公表を働きかけていく。

町内の大気の状態を、町民に数値で示せるよう、町からNEXCO中日本に働きかけるべきと考えるがいかがか。

答 NEXCO中日本が、工事着手前、工事期間中、工事終了後に大気環境調査を実施する。



高松トンネル工事区

問 同様に騒音についても考えるがいかがか。

答 騒音については、推定交通量等の推計や最新の知見に基づき、遮音壁等の必要な箇所を予測し環境保全対策を講じていくと聞いている。



高松トンネル工事区より高松山

問 高松トンネル工事区において、稀少動物の生息が確認され、工事方法が変更されたと聞いたが、稀少動物の保護保全はどうするのか。

答 NEXCO中日本では、専門家で構成する「新東名高速道路自然環境検討会」を設置し、稀少動物に対する保全対策等について検討し、必要な対策を実施すると聞いている。

問 一層の安全・安心を目指した強化推進を 答 防犯カメラの導入を検討する



山崎 政司 議員

山北町は、高齢化が進んでおり犯罪に対する恐怖心が増しているため、安全・安心の確保を求める声が寄せられている。
また、山林には不法投棄されたゴミが散見されることから防犯カメラの設置を進めるべきと考える。

問 現在町で設置している台数と地区別設置台数は。

答 町では38台を設置している。地区別では、山北地区22台、岸地区4台、向原地区4台、三保地区8台となっている。



不法投棄禁止警告看板設置現場

問 林野への不法投棄をどう把握しているのか。また、どのような対策を講じているのか。

答 町では巡回パトロールを月2回、神奈川県との合同パトロールを年4回実施している。
今後関係機関と情報を共有すると共に、パトロールなど取り組み強化を行っていく。
防犯カメラの導入に向けても検討していきたい。

問 町が把握している遊休農地、休耕田はどのくらいか。

答 畑及び樹園地が約41ha、田が約7haで合計48ha。荒廃農地は、約15haで合計約63ha。

問 耕作放棄地の解消や再生利用に向けた具体的取り組みは。

答 現在の支援策に加え令和2年度より遊休農地整備助成金制度を創設し、支援したい。
また、農業関係機関と連携し解消・発生抑制に努める。



耕作放棄地の現状

問 耕作放棄地の有効活用を
答 新制度を創設して支援したい

議会報告会
車座集会

6会場から

1月27日～2月7日まで町内6会場を回り

議会報告会
車座集会

それぞれの声を...

今回で3回目となる車座集会を開催しました

共和会場（14人）

倒木、土砂崩れが多い地域なので、災害時に孤立しない様な道路整備を。山の整備をしなければ、横浜川崎への水も供給できなくなる。お金と時間がかかるが早急に取り組むべきである。

収入を得るような広域的な連携として、ジビエ等があると思うが。

川崎市との交流を、地元NPO法人が中心で行っている。地元と一緒に町ももっと協力して欲しい。



三保会場（17人）

循環バスを走らせて欲しい。台風19号の土砂災害などで風評被害が広がり、観光事業は打撃を被っている。

林道整備が必要。木を伐りだすことにより、下草が生え山の保全につながる。

休館中の森林館や薬草園をどう活用していくのか。

三保小学校の跡地利用は、早急に検討してほしい。



岸会場（13人）

東山北停車場線県道721号線と、酒匂川左岸道路の早期整備を。砂利採取跡地の有効活用することが町の活性化の打開策となる。

財政を豊かにする方法として、小水力発電設備が適していると思う。エネルギーの分散は災害時には必要。

消火栓ケースは耐久性を考慮し、金属製に変更できないか。

清水会場（24人）

災害発生時の避難道路として閉鎖している林道の開放を。

国道246号線に出る清水橋の信号の渋滞に困っている。スマートインターができるると益々渋滞する。

ふれあいビレッジを早急に整備し、再開して欲しい。場所の移転も検討しては。

県立つぶらの公園にリピーターとして来なくなる様にもっと魅力ある工夫を。



向原会場（14人）

町内循環バスのルート変更やダイヤ改正をすべきではないか。

耕作放棄地を防ぐため、利活用ができる条例を作った方がよい。

D52の25mの延伸を実現していただきたい。延伸実現することで収益にも繋がるのでは。

みかん農家は後継者不足である。オーナー制度に取り組んでは。



山北会場（7人）

循環バスの乗客が少ない。小型にして台数を増やせば利便性がよくなり、利用も増えるのでは。

公共交通網の再構築が必要である。

もっと県立つぶらの公園や大野山を使った観光活用を。

人口を増やすのは難しいが、活性化には関係人口を増やすことが大事だ。

いただいた多くの貴重なご意見は、議会で議論を進めます

車座集会の詳細は、議会ホームページでも閲覧できます

議会広報モニター始まる

議会モニターメンバー紹介

石田まりこさん	露木 祐之さん
濱田 俊之さん	瀬戸 浩江さん
滝本小夜子さん	根之木由利さん
藪田 悦子さん	猪狩 利夫さん
和田 真希さん	瀬戸 礼さん
飯島 彩音さん	加藤 紀子さん
堀口 直之さん	赤井 淳一さん
栗田 陽一さん	

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

30代～70代の幅広い方々から応募していただき、議会広報モニター15名が決定いたしました。

モニターには4月から2年間、議会だよりに関するアンケート調査等に協力していただき意見交換会も予定しております。

いただいたご意見を今後の編集、広報活動へと反映させ読みやすい「議会のおと」を目指してまいりたいと思っております。

やまきた町議会 おしゃべり Cafe

広聴分科会が8月から始めたおしゃべりCafeは7回開催することができました。偶数月には小田原百貨店、奇数月には健康福祉センターで開いていますが、特に小田原百貨店では、買い物ついでに立ち寄られる方が多く毎回10数名ほど。お一人おひとりとの会話が盛り上がり貴重なご意見をいただいております。いただいたご意見は、議会で調査研究するとともに、町に働きかけをしていきます。



小田原百貨店で話に花が咲く

ご意見を
紹介します

- スマートIC開通に伴い、旧清水中学校を利用し診療所、高齢者施設、学童施設を一体化した施設を造っては。
 - 御殿場線の大雨による運行見合わせ時に対応できるように、循環バスの越境運行を検討したかどうか。
 - AEDの設置場所案内がわかりづらく、夜間の利用もできない。設置場所や活用対策を考えるべきである。
 - おしゃべりカフェの夜の開催も必要と思う。
 - ジビエをブランド化して、販売してはどうか。
 - 他町から移住してきたが、町に活力が感じられない。花を中心としたイベントができないか。
- ※詳細な意見は議会ホームページで閲覧できます。

「地方議会改革を实践する」

～議会力・議員力の発揮～

令和元年12月18日・19日

長野県 飯綱町前議会議長 寺島 渉 氏

地方議会改革を目的として、議員研修会を開催しました。

1日目は、町民に信頼される議会、町民が求める議会、議員の資質向上、議会への町民参加を広げて意見交換をし「議会の見える化、議員のなり手不足、議員定数」等の様々な問題点を具体的事例とともにわかりやすい説明を頂きました。2日目は、山北町に関する問題点もふくめて質問し明確な回答をいただき、意義のある研修会になりました。

2日間の研修会を通して、議員のあり方について理解を深めることができました。議会議員として更なる向上に努め、町民と一体となり意見をより多く聴く議会を進めていきます。

「ワンチーム議会」で日本一住みたいまちづくりを目指してまいります。

研修会レポート



熱心に聞き入る議員一同

「足柄上郡町村議会議長会議員研修会」

次世代が求める基礎自治体
～人口減少時代のあり方を考える～

令和2年2月13日

東海大学教授 小林 隆 氏



AIを味方に

人口減少している当町が全国、全世界の最先端なのだという講師の言葉にはじめはピンときませんでしたが、最先端と思われる大都市も数十年後には人口は減っていきます。少ない人口でいかに豊かに安心して暮らしていけるかを追求していかなければなりません。

そのために欠かせないのがAI（人工知能）であり、講義の中で紹介されたAIによる議事録要約サービスや音声変換システムは定例会内容を素早く、よりわかりやすく公開することにより、開かれた議会に向けて必要な技術となっていくと思われます。AIを味方につけて更なる議会改革を目指していきたいと思えます。

活きいきひろば

楽しいイベントで

子どもたちの笑顔を

岸幼稚園保護者会

代表 杉本 伝さん

令和2年度岸幼稚園の保護者会役員は、会長 副会長 会計、書記、写真の5名で構成されています。

年々、山北町の出生人数が減るにあたり、幼稚園に入園する子どもも減ってきています。歴代の保護者会役員の皆様が作りあげてきた親子で楽しめるイベントができるように、令和2年度新メンバーでも頑張ります。

新型コロナウイルス感染防止の影響で、保護者会役員のスタートもままならず、予定している幼稚園の行事やイベントなどができなくなってしまうものもあると思います。子どもたちがまた普段どおりに幼稚園に通う事ができるようにになった時には、楽しめるイベントを色々考えていきたいと思っています。

岸幼稚園の保護者の方の他にも、空き缶の回収などは地区の方々のご協力のおかげもあります。ありがとうございます。

これからも山北町の方々の暖かい目で、子どもたちを見守って頂けたらと思いますので、よろしくお願いします。

やまきた町議会 おしゃべり Cafe

中止のお知らせ

5月20日(水)及び6月20日(土)に予定していたおしゃべりCafeは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止させていただきますので、ご理解をお願いいたします。

なお、7月以降の開催については、新型コロナウイルスの状況等により、判断させていただきますお知らせいたします。



新役員で頑張ります

編集後記

風にそよぐ木々の緑もまぶしい、好季節となりました。

現在、「新型コロナウイルス」の影響で日本でも感染者が増え続け、7月開催のオリンピック・パラリンピックでさえ、開催が1年延期となりました。1日も早くウイルスに対する有効な薬が開発されると同時に、ワクチンも開発され、収束していくよう願うばかりです。

また、この先の町のイベントも中止となるなど、町観光・経済にも影響が出ている中、議会として何が出来るか、皆様が何を望んでいるのかしっかり議論し、前に向かっていきたいと思っています。

4月から公募により「議会広報モニター」15名の方が決定し、参画を頂けることになりました。議会広報モニターと同時に町民の意見を伺い、より一層身近に感じられる議会だよりを作成し、愛読して頂ける様に頑張ります。

(遠藤和秀)

議会の傍聴においでください

第2回定例会(予定)

6月10日(水)~

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ

議会事務局

75-3653

議会ホームページ

山北町ホームページ

→町議会のアイコンをクリック



広報分科会
会長 富田陽子
副会長 堀口恵一
委員 和田成功
清水明
清玉洋一
児玉一
遠藤和秀